ニコニコ箱

12 月に入りました。インフルエンザが流行始めています。体調管理に気をつけてください。福井ユナイテッド　服部順一様、ようこそ福井ＲＣへ。（吉田清二）
野尻君、退院心より喜んでおります。退院祝いを兼ね延び延びになっていた季楽会早々に開催します。近々ご案内を出しますのでご参加よろしく。（岩下春幸）
早退させていただきます。（加藤幹夫）
兼ねてからお店のファイルを製作させていただいている銀座のお寿司屋さんがミシュラン 3 つ星を取られてスタッフ一同朝から喜んでいます。（角谷恒彦）
服部さん、卓話ありがとうございました。来シーズンの活躍をお祈りしています。（久代雄一郎）
終月変わらぬ無事感謝の歳。（清水慶造）
福井ユナイテッド様、本日は卓話ありがとうございました。（田中秀也）
無事退院する事が出来ました。（野尻章博）
12 月 18 日に最終決定されます。3 年間皆様のご協力をよろしくお願いいたします。（平野洋一）
寒さに負けず笑顔で頑張りましょう。（吉岡正盛）
皆出席御祝 / 今日は 8 か月になります妻のお墓にお参りしてきました。（山内鴻之祐）
在籍御祝 / あっという間の 20 年間でした。ありがとうございます。（小森富夫）
【誕生日御祝】玉木 洋・細江 究・村井 勝
【配偶者誕生日御祝】瀬越智和・田中秀也・中島良成・村中洋祐
【結婚記念日御祝】岩見祐樹
結婚記念日御祝 / 年を重ねるたびに妻の人生と未来に感謝と期待が大きくなります。（伊井彌州雄）
結婚記念日御祝 /24 年目を迎えました。記念日には自宅に戻れませんが、電話で感謝の気持ちを伝えようと思っています。（島田康隆）

竹内大介

各　君

ビジター受付

■ 12 月 20 日（水）福井北　12：00 ～ 12：30
ザ・グランユアーズフクイ 1 階
カフェテリアテリア前

ロータリー財団増進特別寄付金

わずかでも世界の役に立ちますように。（出雲路康照）
木村さんと同じテーブルになったので。（竹澤文孝）
福井ユナイテッドの服部社長、卓話ありがとうございました。（辻橋清和）
本年最後のロータリー財団への寄付にご協力をお願いします。（野村直之）

市橋信孝・木村佳美

各　君

米山奨学特別寄付金

謝さんのお隣になり、2 か月ぶりにお話が出来ました。山岸委員長、米山活動お疲れ様です。（城戸利枝）
本日の例会は欠席のつもりでしたが、急に出席させていただきました。ノーネクタイで誕生祝をいただきました。（玉木　洋）
嘉屋次郎・山岸恒一

各　君

寄付金の状況

	12月７日分	累　計	目　標
ニコニコ箱	69,000円	1,264,000円	3,000,000円
ロータリー財団	12,000円	2,239,560円	4,095,900円
米山奨学金	8,000円	1,127,000円	2,540,000円

ありがとうございました。

幹事報告

幹 事　角谷 恒彦

本日、例会終了後、聚楽の間にて理事会を行います。
参加される理事役員皆さま、よろしくお願いいたします。

第２回 炉辺会談 テーマ「愉しい例会のためのアイデア」

第１班
【開催日時】 2023 年 11 月 17 日（金） 18：30 ～　【開催場所】 ホテルリバージュアケボノ　オージュ
【参 加 者】（座長）坂本 安夫　（世話役）西澤 雄三
大森 正男、渡邉 義信、石丸 敦士、橋本 泰久、澤田 悟恵、清水 嗣能、長谷川 智洋、南 宏季、小川 博章、前川 小百合、市橋 加奈子、吉岡 正盛　計 15 名

☆ 会員同士の会話をする時間を多くとる。ビンゴなどのレクリエーションの企画があるとよいのでは。
☆ 会員歴の長い方から積極的に新会員の方への声掛けを行うと、より緊張感がとれ愉しめる例会になるのではないか。
☆ 話をしていない人もたくさんコミュニケーションを取りやすい雰囲気つくり。RLI の勉強会などを増やしたらどうか。
☆ 毎回愉しい。おいしい料理が出れば変える必要はない。
☆ 食事の時間が愉しい。プログラム内容を詰め込みすぎないようにしてほしい。
☆ 気軽に会話をしている時間が愉しい。みんなを迎える時の立ち話の時間。
☆ 開会前の会員を迎える間の交流が愉しい。移動例会が増えるといい。
☆ 新入会員はばらけて座る。炉辺会談等の開催を増やす。
☆ ざっくばらんなフランクに話ができる雰囲気つくり。
☆ 知り合いを増やす取り組み。緊張感をなくす。
☆「愉しい」の意味の通り心地よくストレスなく愉しめる雰囲気つくり。
☆ 食事の時間が一番愉しい。食事の時間を多くとった方がよい。

事務所　〒910-0006 福井県福井市中央１丁目３番１号加藤ビル５階 TEL：0776-25-0633　FAX：0776-24-8622
例会場　ザ・グランユアーズフクイ３Ｆ　TEL：0776-24-3200　例会 毎週木曜日 12：30 ～ 13：30
クラブ会報委員会　委員長：小野田　亮　副委員長：村田 長隆
委員：竹生 知子・佐竹　新・柳町 剛弘・竹澤 文孝・専田 武志・吉岡 正盛
ソングリーダー♪ ：木村 憲一　サブリーダー♪：北島　恬・野尻 章博・竹生 知子・山本 晃司・辻橋 清和・西岡宏二郎・柳町 剛弘・澤田 悟恵
ホームページ　http://www.fukui-rotary.com/　E-mail info@fukui-rotary.com
創立　1950 年（昭和 25 年）10 月 15 日　RI 承認　1950 年（昭和 25 年）12 月 4 日（承認　№ 7647）

現在会員数
135名

ROTARY CLUB of FUKUI
福井ロータリークラブ会報
Rotary 福井ロータリークラブ
R.I. District 2650 2023-2024 Weekly Bulletin
2023 年 12 月 14 日　第 2612 号（創刊 2768 号）

《2023-2024年度 R.I. テーマ》
世界に希望を生み出そう

クラブテーマ：RC活動を復帰し更に発展すべく会員絆の再構築を

地区スローガン：ロータリークラブに活力と輝きのある希望を生み出そう!!!

R.I. 会長　ゴードン R. マッキナリー
R.I. 第2650地区ガバナー　中野 博美

理　事				監　事	役員補佐	
会長	吉田　清二	クラブ奉仕	片岡　正明	監事　藤井　健夫	副幹事	清水　盛伸
副会長	上田　祐広	職業奉仕	斎藤　英夫	監事　山内鴻之祐	副会計	松田　将裕
直前会長	荻原　昭人	社会奉仕	奥村　隆司	パストガバナー	副会計	滝本　光男
幹事	角谷　恒彦	国際奉仕	堀内　康代	宮崎　茂和	副会場監督	鷲田　泰紀
会計	初瀬川達郎	青少年奉仕	萬谷　光司		副会場監督	中山　浩成
会場監督	岩崎　新	ロータリー財団	野村　直之			

12 月は「疾病予防と治療月間」です。　－健全なる精神は健全なる身体に宿る。健康な体にてロータリー活動を続けよう。－

本日の例会　2023年12月14日　第3563回

12 時 30 分　開会点鐘
会長挨拶
年次総会
2024-25　理事候補者公表
2023-24 年度　中間収支報告（初瀬川達郎会計）
委員会報告・幹事報告・その他
会員卓話（中田 善弘会員）
13 時 30 分　閉会点鐘

今後の予定

■ 12月21日(木)
クリスマス家族会(夜間)
■ 12月28日(木)
休　会

2024年
■ 1月 4日(木)
休　会
■ 1月11日(木)
栄誉行事/
会員卓話(渡辺 和男会員)
■ 1月18日(木)
新年例会(夜間)

会長挨拶

2023-24 年度 会 長
吉田 清二
「流行語大賞」

12 月に入り寒い日が続いています。
12 月 1 日には恒例の今年のユーキャン新語流行語大賞トップテンが発表されました。大賞には 38 年振りに日本一優勝した阪神の岡田監督の「A.R.E.」が選ばれました。A.R.E. とは優勝の意味で、関西では普通の会話でも良く使用するそうです。
新語 10 点の内、皆さんは何に一番共感を覚えましたか？
私は、「蛙化現象」です。どういう意味かと言うと、片想いの相手が、ある日ある時、自分に好意をもったり振り向いてくれ両想いになった途端に、相手のことに興味が無くなってしまったり、冷めたり、嫌いになってしまう現象のことです。不安な事が多かった今年の人間関係を象徴している様に思いませんか。
「蛙化現象」にどんな人がなり易いかと言うと、自己肯定感が低いタイプ、自分で自分のこと（自分の環境等も含め）が好きではない自己肯定感が低い人は、最も蛙化現象になりやすい傾向にあると言われています。
福井の人（子供も含め）は自己肯定感が低い人が多い様で、これは大変残念な事でもあり、我々大人にもある分責任のあると思います。

本日は新幹線敦賀延線開業まで 100 日の記念日です。この意味でも来年 3 月の新幹線延伸開業に期待したいです。子供は福井県の宝です。その為、福井県の人（特に子供）は自己肯定感が高いと言われるよう来年も頑張りましょう。

次回の例会　2023年12月21日(木)
■ 会場：ザ・グランユアーズフクイ
■ クリスマス家族会（夜間）
■ 登録受付：17時30分
■ 開会点鐘：18時00分
■ 閉会点鐘：20時30分

2023 年 12 月 7 日　第 3562 回

出席報告		
	● 現在会員	135名
	● 出席者	87名
	● 欠席者	38名
	● 出席免除者欠席	10名
	● 今回例会出席率	69.6%

例会修正出席率	11 月 9 日
	● メークアップ 34名
	● 欠席者 26名
	● 修正出席率 80.2%

●メークアップ　村中洋祐(11/25 地区 第4回 職業奉仕委員会)、野村直之、城戸利枝(12/9 2023-24 第2回 地区ロータリー財団合同委員会)　各　君

例会報告

米山奨学金　授与

2023 学年度　米山奨学生
謝　燕琴さん

2023 学年度　米山奨学生謝　燕琴さんに吉田会長より奨学金の授与がされました。

委員会報告

キャリア教育推進委員会
長谷 美左子 委員長

12 月 14 日 (木) 例会終了後　啓新高校にて「キャリア教育講座」を行います。
今回は 18 企業のご参加となります。ありがとうございます。
先日、参加企業の皆さまへ当日の実施要項をお送りしております。ご確認いただき当日よろしくお願いいたします。

栄誉行事

皆出席御祝

山内 鴻之祐会員　(28 年)

在籍御祝

小森 富夫会員　(20 年)
梅井 啓介会員　(20 年)

誕生日御祝

村井 勝会員、林 正岳会員
玉木 洋会員、細江 究会員

配偶者誕生日御祝

今村 善孝会員、山本 晃司会員、中島 良成会員、田中秀也会員
初瀬川 達郎会員、瀬越 智和会員、村中 洋祐会員

結婚記念日御祝

伊井 彌州雄会員、岩見 祐樹会員、奥村 隆司会員
島田 康隆会員、森川 圭会員、澤田 悟恵会員

ゲスト卓話

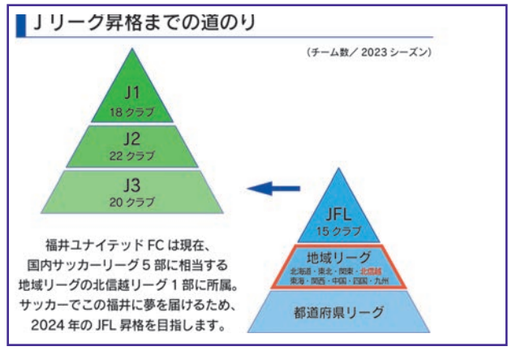
福井ユナイテッド株式会社　代表取締役社長兼 GM　服部 順一様

「感情を揺さぶる」～地域にサッカークラブがある意味～

まずは自己紹介をさせていただきます。1970 年愛知県生まれ、東京の大学を出て東京ガスに就職。当時、J リーグ設立に向けて、現 J1 の FC 東京というクラブの立ち上げが最初の仕事で、主にクラブと地域を連携する役割を担いました。
その後、地元の刈谷市に戻り、企業チームの DENSO サッカー部が廃部になるということで、そこから地域密着クラブに転換するため FC 刈谷を立ち上げました。その後、FC 岐阜 (現 J3) が J リーグに昇格するタイミングで岐阜へ、続いて V・ファーレン長崎 (現 J2) での運営にも携わりました。
そして 2019 年、福井にはプロサッカークラブがないということで、お声がけをいただき福井に参りました。

日本と福井のサッカー界について触れさせていただきます。
現在、J リーグは全国に 60 クラブあり、2023 シーズン初めには 1,858 名の選手が在籍していました。その中で福井県出身はたった 1 名です。我々は福井のトップクラブとして、いずれ J リーグや世界で活躍する選手を育てたいと考えています。

J リーグの下には JFL(日本フットボールリーグ) のアマチュアリーグがありますが、JFL にもクラブが存在しない都道府県は、残り 3 県。和歌山県、島根県そして福井県という状況です。
現在、福井ユナイテッド FC は北信越リーグに所属しており、JFL 昇格を目指して活動しています。今年、リーグ優勝し、全国各地域の優勝チームなど 12 クラブによる、JFL 昇格を懸けた全国地域サッカーチャンピオンズリーグに出場いたしましたが、一次ラウンドで破れ昇格は実りませんでした。
最近のこの大会で昇格していく地域リーグのクラブの中には、J リーグクラブの予算規模を超えているクラブも多く存在しています。我々は予算規模としてはまだまだ小さく、少しでもそこに近づくように、大きくなっていきたいという思いで努力しています。ただ、サッカーは他競技と違って、ジャイアントキリングという番狂わせが起きるスポーツでもあるので、資金がない中で工夫して、どうやって勝ち上がっていくかということも日々模索しています。



そもそもサッカークラブが街に存在する意義は地域貢献であると考えます。その地域貢献とは何か。1 つ目は勝敗を競い、チャンピオンチームを存在させて街全体で応援していくこと。2 つ目は、スポーツや選手達を通して地域貢献活動に取り組むこと。そして 3 つ目は挑戦し続ける姿を見せることです。
サッカーは世界に直結しています。実際に昨年の天皇杯で優勝した J2 のヴァンフォーレ甲府が、ACL というアジアの国際大会に出場していることからも、そういった大きなプロモーションになる可能性を秘めていると言えます。

地域貢献活動

ホームタウンである福井県全域の皆様に愛され、必要とされるクラブになるため地域イベントへの参加やサッカー教室の開催など地域貢献活動を積極的に行っています。

活動実績（ 2023 年 1 月～ 11 月末時点）

320 回　約 13,063 名

福 井	142 回	丹 南	54 回
あわら・坂井	46 回	嶺 南	35 回
奥 越	43 回		

保育園・幼稚園巡回サッカー教室

健康体操教室

県警との連携事業「見守り活動」

福井ユナイテッド × ふるさと納税

全国初となるサッカークラブが運営するふるさと納税ポータルサイト。
県内 17 市町をホームタウンとする福井ユナイテッドが掲げる地域貢献の一環で、
福井県に根付いた福井ユナイテッドだからこそ出来る福井県の PR を行い、
福井県の各自治体とともに地域を盛り上げていきます。
また、ポータルサイトの運営を通じ、各自治体とより強く繋がり、
連携を更に深めていきます。

掲載自治体（23.11.22 時点）
勝山市・越前町・若狭町

ふるさと納税
ポータルサイト▷

J リーグがスタートして 30 年経ちましたが、クラブの成り立ちも少しずつ変わってきています。当初は親会社が運営という形が主でしたが、現在は、地元企業とクラブ、そして自治体も含めた関係団体が一緒になって地域の課題解決をするための手段として活用していくという流れになっています。

応援する意味はなんだろうか、支援のお返しは何ができるのだろうかという点では、「強くなければいけない」というのはもちろん当然ですが、やはり費用との関係があるので、クラブがどんな姿勢を示すか、そして県民の皆さんに対してもブランドイメージをつくり、協力いただきながら活動して地域の課題解決に役立っていく、そんな存在を目指しています。
クラブを応援していただくために企業や関係団体を訪問する際には「高齢化社会の中でこれから日本が立ち向かっていく課題、それらを若者が担っていかなければいけない中で、仲間と協力するとか、何かを応援するというそんな感情を揺さぶる体験を我々の活動を通して、若者や子供たちに届けていきます」ということを日々お伝えしています。

2019 年の創設から、本当におかげさまで応援いただける人も増え、少しずつ大きくなってきました。このクラブがこの街に存在する価値があるということを皆様にお伝えし続けながら、この 5 年間活動してまいりました。また来年も、これまでのことを精査し見直して、今まで以上に活動を進めていきたいと思っています。